令和４年度学校だより

善誘館

No. 4

甲府市立善誘館小学校　校長室

校　訓　「善行・勤勉・体育」
学校教育目標
○　思いやる心をもつ子
○　よく考え工夫する子
○　元気でたくましい子

２０２２．５．２６

修学旅行特集号②

政治の中心「国会議事堂」

修学旅行二日目，最初の見学場所は国会議事堂です。ほとんどの子が，これが最初で最後の見学になるはずです。国会議員になるか学校の先生でもならないとなかなか見学に来られません。
見学した場所は，参議院です。今回は空いていたので，傍聴席に座りゆっくりと参議院の議場の様子をアナウンスによる説明を聴きながら見ることができました。

議場を出て，中の見学に移りました。まずは，御休所と皇族室です。とても豪華で思わずため息が出てしまいました。次に中央広間です。ここは，法隆寺の五重塔がそっくり入るほどの広さと高さがあります。美しいステンドグラスや四季を描いた絵などで飾られていました。広間には，伊藤博文，大隈重信，板垣退助の銅像が飾られていますが，もう一つ台座が残っています。もしかして，この中の誰かの像が飾られるかもしれませんね。赤い絨毯を踏んだ瞬間に，ある子が「これが赤い絨毯か。」と感慨深げに言ったのが印象に残りました。

議事堂を出て前庭を歩きました。ここには，日本の４７都道府県の木が植えられています。山梨の木は「やま〇〇〇」でした。答えは…調べてみてください(^_^)

迫力ある化石にびっくり(≧◇≦)国立科学博物館

国立科学博物館は，日本を代表する総合科学博物館です。常設展示は「日本館」と「地球館」の２つの建物で構成されています。「日本館」では，有名な忠犬ハチ公や，南極観測隊に同行したカラフト犬ジロのはく製を見ることができました。「地球館」恐竜の化石や絶滅した動物の剥製や人類の進化を観ることができました。それぞれ自然と生き物の歩みが詳しく紹介されていて，物理や化学の実験，自然観察会などのイベントが多数開催されていることから「知る・学ぶ」はもちろん，子供たちは新たな不思議や疑問にも出会えたはずです。

東京タワー

東京タワーに向かう途中に「スカイツリー」が見えました。山梨県南アルプス市出身の内藤多仲という人が設計して，昭和３３年３３３ｍの高さで完成した東京タワーが電波塔としての役目を終えたかと思うとちょっとさみしい気がします。(いやいや！電波塔としての役目は終わったかもしれませんが，観光地としてはまだまだ役目を終わってはいませんでした)

まずは展望台に上りました。この日は，天気もよく眺めは最高でした。東京の街が一望できました。その東京タワーでの人気スポットが，ルックダウンウィンドウと呼ばれる足下が透けてみえる場所です。怖くて上れない子や上っても下が見られない子がいておかしかったです。さて，次は楽しみにしている東京タワーでの買い物です。一体何を買ったのでしょうか？

リゾート気分満喫(^-^)オリエンタルホテル東京ベイ

２日目の活動が終わり宿泊先「オリエンタルホテル東京ベイ」に到着しました。

感染症対策のため，建物の中での入館式はできませんでしたが，ホテルの人がバスの中でホテル生活の仕方について説明をしてくださいました。みんな疲れているはずですが，しっかりとした態度で聴くことができました。さすが善誘館小の６年生です。

ルームキーを渡され，部屋に戻りしばらくしてから待ちに待った夕食の時間となりました。夕食はホテル１階のレストラン「ローズ」でビュッフェ（バイキング）スタイルの夕食です。食事会場に到着するとそこには，和食・中華・イタリアンを中心に十数種類の料理やデザートが用意されていました。席に着くと子供たちは思い思いの食べ物をとりに向かいました。中でも一番の人気はやはり「ハンバーグ」でした。それ以外の料理もみんなとても美味しく，トレーに入っている料理が少なくなると次から次へと温かい料理が追加されました。子供たちは美味しそうにたくさん食べていました。ちなみに私は「カレー」と「エビフライ」「コーンポタージュ」がお気に入りでした。子ども達にとって大満足の夕食となりました(^_^)v

２日目の晩は，さすがに疲れているようでした。消灯時刻を１時間ほど過ぎると廊下を歩いていても部屋からの笑い声や話し声はほとんど聞こえませんでした。

明日はいよいよ修学旅行３日目，「夢と魔法の王国」 東京ディズニーランドです。

「夢と魔法の王国」東京ディズニーランド

修学旅行最終日いよいよ，子供たちが一番楽しみにしていた東京ディズニーランドです。

ここでは活動班を「ディズニー班」に編成をして感染症対策も兼ね，先生方もそれぞれの班に付き添いました。（私は２班の子供たちと一緒に行動しました）

ディズニーランドは入場者数の制限をしているためか予想よりも？比較的すいていて，普段なら６０分以上待ちのアトラクションも，１０分～２０分の待ち時間で入場することができ，計画どおりの時間を過ごすことができました。中には人気のアトラクションの一つ，「ビッグサンダー・マウンテン」に２回も乗ったグループもありました。

ディズニーランドの思い出にお土産もしっかり買いました。自分のためと家族のためなどなど…お小遣いをやり繰りして，買い忘れはナシ！もっと続けばいいのにとみんな名残おしそうでした。

私の経験ではディズニーランドではアトラクションや買い物に夢中になってしまい，チェックを受けるのを忘れたり，迷子になりそうになったりすることが多かったのですが，本校の６年生は一つのグループも迷子になったり時間に遅れたりすることも無く，とても素晴らしかったです。

帰りのバスの中で

バスの中で，全員の子が感想発表をしました。いつもなら，「楽しかった」で済ませてしまう子供たち。でも，このときは違いました。全員の子が自分なりの感想を発表することができました。それだけ，修学旅行の３日間が楽しかったようです。

この３日間で子供たちは何を得たのでしょうか。これからの生活できっと見えてくるでしょう。おそらく，思い出だけでなく最高学年として，６年生として，大切なことを学んできたと思います。卒業に向け，これからもいろいろな行事があると思いますが，この力を発揮してがんばってほしいと思います。

子供たちにとっても，教師の私たちにとっても「無限の思い出」ができた最高の３日間でした。何より，子供たちが，笑顔で帰って来られたことがよかったと思います。これも，保護者の皆様の日頃からの感染予防への御理解，御協力や，本校の修学旅行への御支援，御協力があったからこそだと感謝申し上げます。これからも，よろしくお願いいたします。